

令和 年 月 日

財産形成貯蓄変更届(B) (取扱金融機関控)

取扱金融機関名		(取扱金融機関へ提出)		人事給与所属コードを記入	
銀行 金庫 組合 社 郵便局		支店 社		部局名 教育委員会	
フリガナ		お届印		所属名	
氏名				所属コード	
住所 [市・郡・区より記入 してください。]		電話番号() () -		職員番号	

貯蓄の区分 [該当番号を○ で囲んでください]	1	財産形成貯蓄(一般貯蓄)	口座番号(保険契約番号)	所属長確認印
	2	財産形成住宅貯蓄		
	3	財産形成年金貯蓄		

変更事項		変更内容		電話番号
1	氏名	新氏名		() -
2	住所	新住所 [市・郡・区より記入 してください。]		
3	勤務先	新勤務地 所在地 名称		電話番号 () -
4	届印	旧お届印	新お届印	

私は、令和 年 月 日付けをもって を退職し、下記勤務先に転職いたしました。
ついては、勤務先において引き続き勤労者財産形成(住宅・年金)貯蓄の非課税貯蓄措置の適用を受けたいので、貴行(組合・金庫・社・郵便局)において保管の財産形成非課税関係書類を新勤務先に送付してください。

市町村等の派遣や出向先と、県との間で異動した場合に記入

←印章喪失の場合は、新お届印を押印してください。
(取扱金融機関によっては印鑑証明が必要になります。)

右の申	令和 年 月 日
手続きする事項の番号を○で囲む	財産形成非課税住宅貯蓄 (異動・勤務先異動) 申告書 税務署長殿 財産形成非課税年金貯蓄

フリガナ	個人番号	貯蓄の種類		
氏名	(印)	1. 預貯金 2. 合同運用信託 3. 有価証券		
住所	1枚目の取扱金融機関控に個人番号を記入			
次のとおり申告します。				
金融機関使用欄	変更事項	変更前	変更後	異動の生じた日(年月日)
○一般財形 → 記入不要 ○住宅又は年金財形 → 上記で変更した 箇所を記入	最高限度額	百万 千 円	百万 千 円	
	氏名・店舗	※すでに他の店舗等で非課税扱いの申告 をしている最高限度額の合計額		
	住所			
	個人番号			
	勤務先	所在地	青森市長島一丁目1番1号	
貸金 金の 支払 の者	名称	青森県教育委員会		
	所在地	青森市長島一丁目1番1号		
財産形成貯蓄 の受入機関の 営業所等	名称	青森県		
	この申告書を受領した 貸金の支払者の法人番号	1枚目の取扱金融機関控に、青森県の法人 番号「2000020020001」を記入		

1枚目(取扱金融機関控)を
取扱金融機関へ提出してください。

☆記入上の注意事項☆

- 1  部分は全て記入・押印してください。
- 2 各取扱金融機関名等を記入してください。
(例) 青森銀行新町支店、みちのく銀行青森支店など。
- 3 お届印は契約時の印鑑となります。押印箇所は2枚目にもあります。
なお、お届印を喪失等した場合は、届出印の変更手続きが必要ですので、「4 届印」欄の「新お届印」欄にも押印してください。
加えて、金融機関における印鑑喪失手続きが必要な場合がありますので、各取扱金融機関に確認し、所定の手続きをとってください。
- 4 所属コードは人事給与所属コードを記入してください。
- 5 変更しようとする財形貯蓄区分のいずれかに○印を記入し、口座番号(保険契約番号)を記入してください。
口座番号とは「契約の証」(ゆうちょ銀行の場合は「保管証」)に記載されている証書番号のことです。
- 6 所属長確認印(公印)を押印してください。
- 7 複数の財形貯蓄区分の変更を1枚でまとめて届け出ることはできません。
財形貯蓄区分ごとに変更届に記入し、提出してください。